

令和 8 年度(2026 年度)第 4 回公立大学法人熊本県立大学教育研究会議 議事録

日 時：令和 8 年(2026 年)7 月 13 日(月) 午前 10 時 00 分～午前 10 時 50 分

場 所：本部棟 2 階大会議室及びオンライン

出席者：○委員

学長	堤 裕昭	
副学長	山田 俊	
事務局長	加藤 栄一	
文学部長	米谷 隆史	
環境共生学部長	白土 英樹	
総合管理学部長	宮園 博光	
地域・研究連携センター長	石橋 康弘	(リモート参加)
デジタルイノベーション推進センター長	森山 賀文	(リモート参加)
国際教育交流センター長	モロー ジェフリー スチュワート	(リモート参加)

熊本大学理事	宮尾 千加子
株式会社エフエム熊本元代表取締役社長	荒木 正博

○監事

公認会計士・税理士	吉川 栄一	(リモート参加)
-----------	-------	----------

○事務局

久保田事務局次長、堀口教務入試課長、嶋川入試班長、藤本教務班参事、森木教務班主事

○上記以外の出席者

文学研究科長	村尾 治彦	(リモート参加)
環境共生学研究科長	柴田 祐	(リモート参加)

欠席委員等：

○委員

熊本県公立高等学校校長会長	前田 浩志
---------------	-------

○監事

弁護士	本田 悟士
-----	-------

1 開会

2 学長挨拶

3 議事

(1) 審議事項

- ① 令和 8 年度(2026 年度)秋季入学入学者選抜(大学院環境共生学研究科博士後期課程外国人留学生特別選抜(水銀研究留学生奨学金枠))について

事務局教務入試課から、資料 1-1 に基づき、以下のとおり説明があった。

- ・2 名の募集に対して 2 名の志願があり、7 月 4 日(土)にオンライン利用により入学者選抜を実施した。

- ・ 7 月 7 日（火）開催の環境共生学研究科委員会において、合否判定がなされた。
- ・ その判定結果を基にした合否判断について、本会議で承認いただけたら、本日 13 時 30 分から合格発表を行う予定。

続いて、柴田環境共生学研究科長から、資料 1-2 に基づき以下のとおり説明があった。

- ・ 全員オンラインでの口頭試問を行った。
- ・ 英語の評価については、オンラインでの英語による口頭試問を通して実施した。
- ・ 2 名とも合格基準を満たしており合格としたい。

→ 審議の結果、案のとおり承認された。

② 令和 8 年度(2026 年度)秋季入学入学者選抜(大学院環境共生学研究科博士後期課程 外国人留学生特別選抜(文部科学省「国費外国人留学生」関係))について

事務局教務入試課から、資料 2-1 に基づき、以下のとおり説明があった。

- ・ 2 名の募集に対して 2 名の志願があり、7 月 4 日（土）にオンライン利用により入学者選抜を実施した。
- ・ 7 月 7 日（火）開催の環境共生学研究科委員会において、合否判定がなされた。
- ・ その判定結果を基にした合否判断について、本会議で承認いただけたら、本日 13 時 30 分から合格発表を行う予定。

続いて、柴田環境共生学研究科長から、資料 2-2 に基づき以下のとおり説明があった。

- ・ 全員オンラインでの口頭試問を行った。
- ・ 英語の評価については、オンラインでの英語による口頭試問を通して実施した。
- ・ 2 名とも合格基準を満たしており合格としたい。
- ・ 2 名とも、出願時には分かっていたいなかったが、国費の許可が下りた状態で選抜に臨まれた。

→ 審議の結果、案のとおり承認された。

③ 令和 8 年度(2026 年度)秋季入学入学者選抜(大学院環境共生学研究科博士後期課程)について

事務局教務入試課から、資料 3-1 に基づき、以下のとおり説明があった。

- ・ 若干名の募集に対して 1 名の志願があり、7 月 4 日（土）に学力検査及び口頭試問により入学者選抜を実施した。
- ・ 7 月 7 日（火）開催の環境共生学研究科委員会において、合否判定がなされた。
- ・ その判定結果を基にした合否判断について、本会議で承認いただけたら、本日 13 時 30 分から合格発表を行う予定。

続いて、柴田環境共生学研究科長から、資料 3-2 に基づき以下のとおり説明があった。

- ・対面での学力検査（英語）及び口頭試問を行った。
- ・当該志願者は合格基準を満たしており合格としたい。
- ・当該志願者は社会人で県外の行政機関に勤務しており、専門的な職種に勤務されている。

→ 審議の結果、案のとおり承認された。

④ 令和 9 年度 (2027 年度) 学内推薦選抜 (大学院環境共生学研究科博士前期課程) について

事務局教務入試課から、資料 4-1 に基づき、以下のとおり説明があった。

- ・今年度初めて導入した推薦選抜制度であり、若干名の募集に対して 5 名の志願があり、7 月 4 日（土）に面接を実施した。
- ・英語に関しては外部外国語試験を換算して点数化することとなる。
- ・7 月 7 日（火）開催の環境共生学研究科委員会において、合否判定がなされた。
- ・その判定結果を基にした合否判断について、本会議で承認いただけたら、本日 13 時 30 分から合格発表を行う予定。

続いて、柴田環境共生学研究科長から、資料 4-2 に基づき以下のとおり説明があった。

- ・全員対面で面接試験を行った。
- ・当該志願者 5 名とも合格基準を満たしており合格としたい。

→ 審議の結果、案のとおり承認された。

（２） 報告事項

① 令和 8 年度 (2026 年度) 秋季入学入学者選抜 (大学院文学研究科博士後期課程) について

事務局教務入試課から、資料 5 に基づき、以下のとおり説明があった。

- ・文学研究科において、出願者がいなかった。

② 令和 8 年度 (2026 年度) 秋季入学入学者選抜 (大学院アドミニストレーション研究科博士後期課程) について

事務局教務入試課から、資料 6 に基づき、以下のとおり説明があった。

- ・アドミニストレーション研究科において、出願者がいなかった。

③ 令和 9 年度(2027 年度)学内推薦選抜(大学院アドミニストレーション研究科博士前期課程)について

事務局教務入試課から、資料 7 に基づき、以下のとおり説明があった。

・アドミニストレーション研究科において、出願者がいなかった。

4 その他

次回日程

令和 8 年度(2026 年度)第 6 回 8 月 31 日(月) 午前 10 時～ 本部棟大会議室

5 閉会